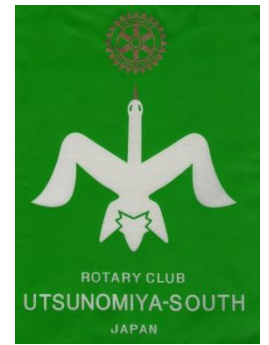


2015-2016 年度 第 1653 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：藤井康夫 幹事：坂井俊司 会報委員長：関口隆
 例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ 《水曜 12:30》
 事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
 TEL:028-635-5511 (ホテルニューイタヤ)



11 月 第 3 例会

2015 年 11 月 18 日 (水)  会員数 48 名 出席 34 名



司 会

市原 久典 S.A.A

- ロータリーソング「それでこそロータリー」



ビジター紹介

磯貝 太 親睦・家族委員

§ 野田 和郎 様 NPO 法人サンタの会代表 (宇都宮西 RC・卓話者)

§ カオ・ホワイ・ヴ君 (米山奨学生)



会長挨拶

藤井 康夫 会長

皆さんこんにちは。

野田様本日の卓話、よろしくお願い致します。

14・15 日と晩餐会及び地区大会がございました。14 日の晩餐会では 340 人と地区内外より大勢の方々がお見えでした。15 日の本大会にご参加の皆様、長時間にわたり大変ご苦勞様でした。

11 月のロータリー財団月間、先月の米山月間も含め皆様のご協力をよろしくお願い致します。

2016 年 5 月 29 日～6 月 1 日韓国ソウルに於いて世界大会が開催されます。28 日の夜に「栃木ナイト」を中谷ガバナー主催で開催する予定となっております。第 2550 地区として 450～500 名の参加を募っております。皆様のご参加をよろしくお願い致します。



幹事報告

坂井 俊司 幹事

§ 地区大会に於いて、菊池功会員が長寿会員表彰を受けられました。

§ スペシャルオリンピックス栃木・日本よりニュースレター及び 11 月 4 日の卓話者森本様より御礼のお手紙が届いております。(回覧)





スマイル BOX 委員会報告

田口 久夫 委員

- § 藤井康夫会長 日曜日の地区大会ご苦労様でした。宇都宮西ロータリークラブの野田様本日の卓話、よろしくお願い致します。
- § 坂井俊司幹事 NPO 法人サンタの会代表野田和郎様、お忙しい中、卓話にお越しいただきありがとうございます。スマイルします。
- § 仲田俊夫会員 野田様卓話よろしくお願い致します。
- § 中野智之会員 野田社長、本日の卓話にお越しいただきありがとうございます。
- § 高久和男会員 昨日はスペシャルオリンピックスのゴルフコンペを行いました。南クラブの皆様にもご参加いただきました。ありがとうございます。
- § 藤島 拓会員 15日の地区大会及び17日のスペシャルオリンピックスチャリティーゴルフコンペお疲れ様でした。止まっているボールを打つのは難しいです!!もっと練習します!!
- § 喜内敏夫会員 以前の米山奨学生、ネパールのスレスタ・スニティーさんがイギリスの大学を終わって1度日本に来ます。来週の例会に参加するようにメールを打っておきました。
- § 菊池 功会員 今回、皇居での秋の園遊会に出席させていただきました。大変光栄なことで存じております。これからも精進させていただきます。
- § 村上芳弘会員 今年の冬は暖かいですね。健康には良いですが商売は大変です。
- § 田中正夫会員 先週は金沢・富山方面、先々週は熊本・宮崎方面でした。
- § 関 享一会員 地区大会に出席できず誠に申し訳ありませんでした。地区委員として痛恨の極みと思います。今後できる限り頑張っ前に進んで生きたいと思っております。これからのご指導をお願い致します。
- § 田口久雄会員 久しぶりの出席です。スマイルします。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 今週の金額 22,000 円



招待卓話

NPO 法人サンタの会

代表 野田 和郎 様 (宇都宮西 RC)

サンタの会

2015 年 11 月 18 日

株式会社 ハヤブサホールディングス 代表取締役社長 野田和郎

サンタの会発足の経緯

- ・始まりは 2001 年秋、アメリカのクリスマスを知った。
- ・地区の有力者、地域の人たちがお金を出し合って、恵まれない子供たちに クリスマスプレゼントを贈る仕組みになっている

〈こんな仕組みは日本には無い〉

何か出来る事は無いだろうか？ 変えなきゃ 出来る事から少しずつ照れくさくて出来ない事もこの日



なら出来る みんなに愛を そうだ！サンタになろう！プレゼントを届けに行こう！

これが 『サンタの会』 の始まりです

発足当時の状況

- ・ 栃木県の施設がどこにあるのかを市役所で調査
- ・ みんなで手分けをして、『サンタの会』として訪問させて いただきたい旨を依頼
- ・ ところが 断られる事が多い
- ・ 自分たちは良い事だと思っていたのに、施設の方々からは 「何か企んでいるのではないか」と思われてしまった
- ・ 売名行為、商品の売りつけだと思われてしまった。当時は、良い事をしている様に見せかけた 売名行為、商品売りつけが横行していたようです
- ・ すぎの芽学園（知的障がい者施設）園長 田中豊子様
- ・ プレゼントだけを置いて行く事は止めてください みんなと関わってください！
- ・ 自分たちは障がい者達と毎日、一年中、そして死ぬまで 接しています
あなた方は一日だけでしょ 大きな問題を理解した上で活動してください！！
- ・ 施設の人たちを喜ばせたい という自分たちの思いを届けるには、 交流の場、心を繋げる事の出来る場を作ろう！！
- ・ プレゼントだけではなく、歌と踊りを取り入れた 最後には一番の理解者になっていただけ、 ロコミで活動を広げてもらえたプレゼントを渡しに行く事だけを考えていた。

自分たちの甘さに気づかされた

子供たちへのプレゼント購入に 一番協力してくれた人（本物の「サンタ」）

- ・ 株式会社 ネオクリエイト 代表取締役社長 中野智之様
- ・ 子ども用のプレゼントを買いに、トイザラス駐車場で集合
トイザラスでワゴン4, 5台分のおもちゃを購入
「自分が全て出すから、 子どもたちが喜ぶものを何でも買ってよ！！」

全部を



で・・・

この人がいなければ 『サンタの会』 は無かった

いよいよ 『サンタの会』 が動き出した

- ・ 知的障がい者施設、児童相談所、児童養護施設、老人ホーム 7施設を53名のサンタが訪問し、施設のみんなに笑顔を届けた
- ・ 訪問施設（7施設）・ 済生会宇都宮乳児院・ 栃木県中央児童相談所・ 氏家町立氏家養護園
- ・ 協賛企業・ 個人（8企業+1名）・ 鬼怒川ロイヤルホテル・ 外車販売キドニー・ 外池酒造店・ 肉のひぐちや
- ・ 児童養護施設普恵園・ 老人ホームちとせ寮
- ・ 老人ホーム松原荘・ 知的障がい者施設すぎの芽学園
- ・ 中野社長・ SK 企画・ 星野会計事務所・ 宮本写植
- ・ アクロテック

波瀾の滑り出しだった



子どもたちの反応

子どもたちは様々な思いを抱えている

- 育児放棄、虐待を受けて来た子どもたち

- 部屋から出てこない(中・高生)
- 話しかけても反応が無い
- (小さい子どもたち) すぐには寄ってこない

こちらが心を開かないと
子どもたちも心を開かない
こちらから、心を開く事の難しさを知る



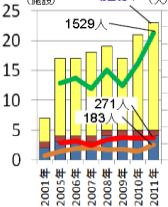
最後には「こんなに笑った顔を初めて見た」と
多くの施設の人に言われた

2011年(11年目)

11年間活動を継続し、規模は拡大したがこれが限界
行き詰ってしまった！！

「うちの施設に来て下さい」と
言われてもこれ以上は無理

23施設 (人)



日程	施設名	施設住所
12月21日	聖の家の教会	宇都宮市金栗1-25
12月21日	乳児院	宇都宮市有馬町445-1
12月21日	アオハル舎	宇都宮市鎌倉3-15-12
12月21日	すまのま学園	宇都宮市堀子町150
12月21日	おーはーとや	宇都宮市後池田540
12月21日	美蘭乃園	宇都宮市大塚1937-2
12月21日	夢の森	日光市大沢町下274
12月21日	希望の丘	宇都宮市豊郷1丁目12-11
12月22日	中央児童相談所	宇都宮市野島4-1
12月22日	せせらぎ学園	壬午町支所2032
12月22日	希望の丘	森子町大沢1000-5
12月22日	美蘭乃園	日光市大沢町2034
12月22日	さくらの家	美蘭乃園支所449
12月22日	希望の丘	日光市大沢町1846-1
12月22日	けやきの家	芳賀郡芳賀町新田244
12月22日	なつづみ	高野山山内248-23
12月22日	光輝舎	森子町大沢113-3
12月24日	氏家養護園	さくら市氏家1060
12月24日	第二養護園	日光市足尾町2011-1
12月24日	みずさくら	厚志郡厚志町上野崎409-18
12月24日	まなす	宇都宮市大塚町37
12月25日	なまよ	宇都宮市大塚町37-7
12月25日	希望の丘	さくら市金栗1025

お年寄りの反応

- おばあちゃんに化粧道具をプレゼントして、
その場で化粧をしてあげたところ、とても喜んでくれた。中には泣いてしまうおばあちゃんもいた



全ての事が感動！！

自分たちがいかに恵まれているか！
与えているつもりだったが、与えてもらっている事に気づかされた

2012年(12年目)

転換の時 目標・目的を明確にした

【サンタの会】の

目的：施設を利用している子どもたち(両親がいない、育児放棄、虐待等)
に夢と希望を届ける(その子が望むプレゼントをクリスマスに届ける)

目標：栃木県内の子どもの施設を全て制覇する(栃木県中の全ての施設
に居る子どもたちにプレゼントを渡す)

- 訪問先を、乳児院、児童養護施設だけにする方向に軌道修正

➢ プレゼント

- ◆ 贈るプレゼントはこちらが決めていた！！

- ✓ 幼児にはぬいぐるみ、小学生はラジコン、
中学生はサッカーボール、高校生にはジャージ など

プレゼント ⇒ 一方から双方向へ

2012年(12年目)

一人一人が「本当に欲しいと思っているもの」をプレゼントしよう！！

子供たち一人一人から「本当に欲しいもの」を聞く事はすごく大変な事
これを実現するには「サンタ」と「施設の人」と「子どもたち」のコミュニケーションが鍵
特に「施設の人」と「子どもたち」の深いコミュニケーションが大事



サンタは子どもに夢と希望を与える存在

この日だけは子どもたちの夢と希望をかなえてあげよう！！

《本当に欲しい物をプレゼント》 高いハードル！！

氏家養護園の大谷園長の
深い理解と厚い協力があつたからこそ実現した！！

- NPO法人化

- ◆ 協賛金を募るためには、社会的に認められた存在である必要がある。
私設団体ではダメ！
- ◆ この活動を広めるにはPRが必要

2014年(昨年度)

- 訪問施設：9施設

- ◆ きずな、下野三楽園、あかつき寮、氏家養護園、養徳園、桔梗寮、
イースターウィレッジ、明和園、アリスとテレス

- 未訪問施設：2施設

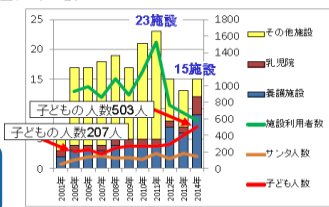
- ◆ 泗水(しずい)学園
ネバーランド

- 乳児院：3施設

- ◆ 全てを訪問

- ✓ 乳児院 すみれ乳児院、
乳児院 夢

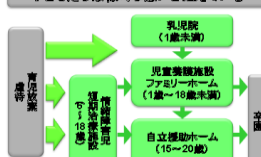
- 金児養護施設、金児乳児院
利用する子どもに
夢と希望を届ける目標まで
あと2施設



訪問施設数、施設利用者数は減ったが、
子どもたちの人数は2.5倍に増えた(207人 ⇒ 503人)

『サンタの会』 15年の歴史から

子どもたちは様々な思いを抱えている



- 去年のサンタの会で、嬉しい出来事がありました。
ある施設の子供(高校3年生)が、サンタに話し
かけてきたのです
- その子は、サンタにこう言いました
『来年の春、高校を卒業。社会人になります。
サンタの会に入ってください！』
- 15年間続けてきたサンタの会、その子は毎年
サンタの会を楽しみにしていたと言っていました
- そういう子供たちが2人居たのです。
- 同じような事を、心の中で感じている子どもたちは
もっと沢山いるかもしれません

- 活動当初に、部屋から出てこない高校生だった子どもたちは、この様には感じてくれなかった
- 15年間続けてきたからこそ、この様な成果が出る。3歳だった子どもたちは18歳(19歳)になっている
- 子どもたちが得たものはプレゼントだけでは無い。社会から守られている。社会に愛されている
ことを受け止めてくれている。

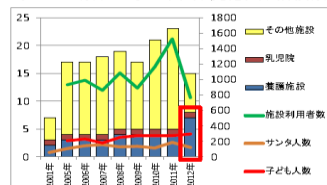
自分たちの思いが、子どもたちの心に届いてくれている

2012年(12年目)

子どもの施設を増やし、他の施設(老人ホーム、障がい者施設等)を
徐々に減らす

- 訪問先：子どもの施設(8施設)+その他施設(7施設)

【乳児院、中央児童相談所、氏家養護園、きずな
あかつき寮、下野三楽園、養徳園、桔梗寮】



プレゼント

- 欲しいものを聞いていても間違ってしまう時もある
- ◆ 時計が欲しいと言われて置時計を買って行ったら、本当に欲しいのは腕時計だった
- ◆ 本のタイトルを言われ漫画だと思い、漫画本を持って行ったら、欲しいのは小説
だった。「プレゼントが違う！！」と泣かれました
- 一つ一つ心をこめて包装する
- ◆ トイザらス、ネット購入だと包装がされていない
- ◆ 何をもらえるかが分かっているが、包装を開ける事の
「わくわく感」
- ◆ ラッピング代だけで2万円
- 名前を間違える事は絶対にNG
- 全てのプレゼントをクリスマスにそろえる事は、とても困難な事！！



全ての事は子どもたちの笑顔のために

今年の子どもの施設の訪問予定

当初の目標達成！！

2015年 訪問予定施設：18施設

- 児童養護施設(11施設：ネバーランドはサンタの会を辞退されている)
- ◆ きずな、下野三楽園、あかつき寮、氏家養護園、養徳園、桔梗寮、明和園、
アリスとテレス、イースターウィレッジ、泗水(しずい)学園、(ネバーランド)
- 乳児院(3施設)
- ◆ 済生会乳児院、すみれ乳児院、乳児院「夢」
- 情緒障害児短期治療施設
- ◆ 那須こども家

今年度から訪問する子ども向けの新たな施設

- 自立援助ホーム(4施設中 3施設)
- ◆ 月の家、自立支援ホーム「虹」、マルコの家
- ファミリーホーム(ほか(5施設中 1施設)
- ◆ こころの家

最後に

- 今後のファミリーホームの増加にも対応して行くので、栃木県での『サンタの会』の目標達成はまだまだ先です。
- 『サンタの会』で訪問した子どもの数は、2001年～2014年で**207人から503人に**増えました
- しかし、同じような子どもたちは全国に**約35,000人**(2014年3月:厚生労働省調査)います

**今後は、栃木県内にある全ての子どもの施設を制覇し、
この活動を全国に広め
子どもたちに夢と希望を届けたいと考えています**



18



米山記念奨学会委員会

§ 米山奨学生カオ・ホワイ・ヴ君に奨学金の支給がございました。

出席報告 物井 栄三郎 委員長

会員数 48 名 前々回 11 月 4 日
出席数 34 名 訂正率 72.50%
欠席数 14 名
出席率 79.07%

次回例会

11 月 25 日(水) 招待卓話
岡医院・鷲谷病院 内科医師 岡 宗男 様
「生活習慣病の新たな戦略 療養食キクイモの提案」



プログラム 11 月

月 日	時 間	内 容
11 月 25 日(水)	12 : 30～13 : 30	招待卓話 「生活習慣病の新たな戦略 療養食キクイモの提案」 岡医院・鷲谷病院 内科医師 岡 宗男 様



プログラム 12月

月 日	時 間	内 容
12月2日(水)	12:30~13:30	クラブ年次総会 招待卓話 2016 うつのみや花火大会 会長 川又 俊治 様
12月9日(水)	12:30~13:30	招待卓話 宇都宮記念病院保険看護副部長 千葉 暢子 様
12月16日(水)	12:30~13:30	新入会員卓話 長谷川 博夫会員・蛭田 和明会員
12月23日(水)	18:30~20:30	クリスマス家族会
12月30日(水)		特別休会